

デンマークカバード債券プラス（為替ヘッジあり） 2019-05（限定追加型） 愛称：デニッシュプラス19-05

運用報告書(全体版)

第6期（決算日2022年5月26日）

作成対象期間（2021年11月27日～2022年5月26日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／資産複合	
信託期間	2019年5月23日から2024年5月27日までです。	
運用方針	デンマークカバード債券プラス マザーファンド（為替ヘッジあり）（以下「マザーファンド」といいます。）受益証券への投資を通じて、欧州の金融機関が発行するデンマーク・クローネ建てのカバード債（以下「デンマークカバード債」といいます。）および欧州の企業（金融機関を含みます。）が発行するユーロ建ての期限付劣後債、永久劣後債、優先証券（以下「ユーロ建てハイブリッド証券」といいます。）を実質的な主要投資対象とし、インカムゲインの確保と信託財産の成長を図ることを目的として運用を行ないます。為替ヘッジはマザーファンドにおいて行なうため、当ファンドにおいては原則として為替ヘッジを行ないません。	
主な投資対象	デンマークカバード債券プラス（為替ヘッジあり）2019-05（限定追加型）	マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、公社債等に直接投資する場合があります。
	マザーファンド	デンマークカバード債およびユーロ建てハイブリッド証券を主要投資対象とします。
主な投資制限	デンマークカバード債券プラス（為替ヘッジあり）2019-05（限定追加型）	外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。株式への実質投資割合には制限を設けません。
	マザーファンド	外貨建資産への投資割合には制限を設けません。株式への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時に、原則として経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等から、利子・配当等収益等の水準及び基準価額水準等を勘案して分配します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。	

野村アセットマネジメント

東京都江東区豊洲二丁目2番1号



サポートダイヤル 0120-753104

〈受付時間〉営業日の午前9時～午後5時



ホームページ <http://www.nomura-am.co.jp/>

○最近5期の運用実績

決算期	基準 (分配落)	基準価額			債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	純 資 産 額
		税 分	込 配 金	騰 落 率			
	円		円	%	%	%	百万円
2期(2020年5月26日)	9,863		30	△ 2.1	95.3	—	3,255
3期(2020年11月26日)	10,227		30	4.0	95.9	—	3,226
4期(2021年5月26日)	9,881		30	△ 3.1	97.1	—	2,855
5期(2021年11月26日)	9,822		40	△ 0.2	97.0	—	2,628
6期(2022年5月26日)	8,700		40	△11.0	96.1	—	2,165

*基準価額の騰落率は分配金込み。

*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

*債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

*当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を設定しておりません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額	基準価額			債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	債 先 物 比 率
		騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率			
(期首) 2021年11月26日	円		円	%	%	%	%
	9,822		—	—	97.0	—	—
11月末	9,813		△ 0.1	—	96.6	—	—
12月末	9,867		0.5	—	98.9	—	—
2022年1月末	9,707		△ 1.2	—	95.2	—	—
2月末	9,297		△ 5.3	—	91.7	—	—
3月末	9,207		△ 6.3	—	97.4	—	—
4月末	8,913		△ 9.3	—	93.4	—	—
(期末) 2022年5月26日	8,740		△11.0	—	96.1	—	—

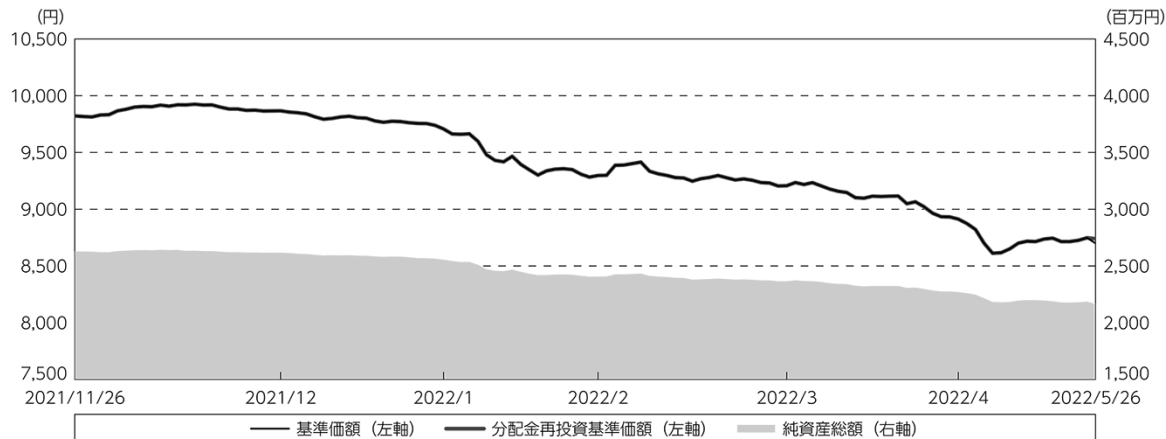
*期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

*債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



期 首： 9,822円

期 末： 8,700円（既払分配金(税込み)：40円）

騰落率：△ 11.0%（分配金再投資ベース）

（注）分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首（2021年11月26日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

（注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。

（注）上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

（上昇）・債券を保有していたことによる利息収入。

（下落）・保有する債券の利回りの上昇に伴う価格下落。

○投資環境

欧州市場およびデンマークの金利は上昇しました。当作成期首から12月にかけては、市場におけるECB（欧州中央銀行）の利上げ見通しが後退したことや、ドイツなど欧州各国で新型コロナウイルスの感染拡大が続いたこと、新型コロナウイルスのオミクロン株の経済への悪影響に対する懸念などから、金利は低下しました。その後、オミクロン株の経済への悪影響に対する懸念が後退したことや、ECBによる早期の金融引き締め観測が市場の一部で高まったことなどから金利は上昇し、当作成期を通じてみると、欧州市場およびデンマークの金利は上昇しました。

欧州クレジット市場では、クレジットスプレッド（国債との利回り格差）は拡大しました。世界的なエネルギー価格の高騰によるインフレ高進への懸念と早期の金融引き締めへの警戒感の他、ロシアによるウクライナへの軍事侵攻を受けた地政学的リスクの高まりなどを背景に、当作成期末にかけてクレジットスプレッドは拡大しました。ハイブリッド債市場は欧州クレジット市場と概ね同様の動きとなりました。

デンマークカバード債のクレジットスプレッドは拡大しました。金利が上昇傾向で推移する中、期限前償還が減少する影響からカバード債のデュレーションリスクが拡大し、市場では同リスクを抑制する動きが広がったことから需給環境が悪化し、スプレッドは拡大しました。ロシアとウクライナとの間の停戦交渉への期待などからスプレッドは縮小基調で推移する場面もありましたが、当作成期を通じてみると、スプレッドは拡大しました。

○当ファンドのポートフォリオ

【デンマークカバード債券プラス（為替ヘッジあり）2019-05（限定追加型）】

【デンマークカバード債券プラス マザーファンド（為替ヘッジあり）】の組入れを高位に維持しました。

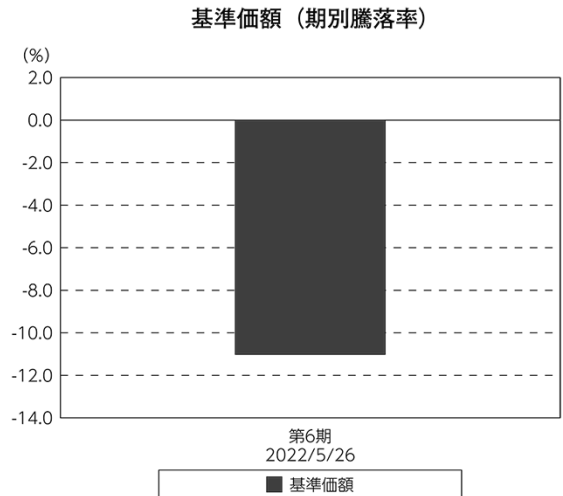
【デンマークカバード債券プラス マザーファンド（為替ヘッジあり）】

主要投資対象であるデンマークカバード債およびユーロ建てハイブリッド証券を高位に組み入れるポートフォリオを維持しました。外貨建資産については、為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図りました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を設定しておりません。

グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

◎分配金

分配金につきましては基準価額水準等を勘案して、次表の通りとさせていただきます。
なお、留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万円当たり・税込み)

項 目	第6期
	2021年11月27日～ 2022年5月26日
当期分配金	40
(対基準価額比率)	0.458%
当期の収益	40
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	135

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

◎今後の運用方針

【デンマークカバード債券プラス（為替ヘッジあり）2019-05（限定追加型）】

【デンマークカバード債券プラス マザーファンド（為替ヘッジあり）】の組入れを引き続き高位に維持してまいります。

【デンマークカバード債券プラス マザーファンド（為替ヘッジあり）】

主要投資対象であるデンマークカバード債およびユーロ建てハイブリッド証券を高位に組み入れるポートフォリオを維持します。ポートフォリオのデュレーションは、原則として3年～8年の範囲内で調整します。外貨建資産については、為替ヘッジを行ない、為替変動リスクの低減を図ります。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○ 1 万口当たりの費用明細

（2021年11月27日～2022年5月26日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 48	% 0.502	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(24)	(0.256)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	(22)	(0.229)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	(2)	(0.016)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) そ の 他 費 用	0	0.004	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(0)	(0.002)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	48	0.506	
期中の平均基準価額は、9,467円です。			

* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

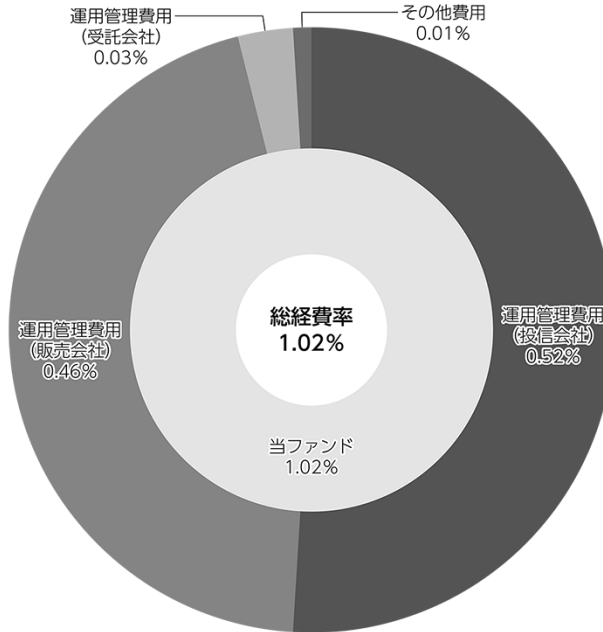
* その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.02%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2021年11月27日～2022年5月26日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
デンマークカバード債券プラス マザーファンド（為替ヘッジあり）	千口 829	千円 800	千口 201,968	千円 195,200

*単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2021年11月27日～2022年5月26日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2022年5月26日現在)

親投資信託残高

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
デンマークカバード債券プラス マザーファンド（為替ヘッジあり）	千口 2,557,755	千口 2,356,615	千円 2,161,016

*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2022年5月26日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
デンマークカバード債券プラス マザーファンド（為替ヘッジあり）	千円 2,161,016	% 98.4
コール・ローン等、その他	35,122	1.6
投資信託財産総額	2,196,138	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

*デンマークカバード債券プラス マザーファンド（為替ヘッジあり）において、当期末における外貨建純資産（2,164,440千円）の投資信託財産総額（2,216,924千円）に対する比率は97.6%です。

*外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1デンマーククローネ=18.35円、1ユーロ=136.49円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2022年5月26日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	2,196,138,736
コール・ローン等	26,821,939
デンマークカバード債券プラス マザーファンド（為替ヘッジあり）（評価額）	2,161,016,797
未収入金	8,300,000
(B) 負債	30,741,369
未払収益分配金	9,955,636
未払解約金	8,469,012
未払信託報酬	12,276,734
未払利息	10
その他未払費用	39,977
(C) 純資産総額（A－B）	2,165,397,367
元本	2,488,909,017
次期繰越損益金	△ 323,511,650
(D) 受益権総口数	2,488,909,017口
1万口当たり基準価額（C／D）	8,700円

(注) 期首元本額は2,675,984,808円、期中追加設定元本額は0円、期中一部解約元本額は187,075,791円、1口当たり純資産額は0.8700円です。

(注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額2,842,059円。（デンマークカバード債券プラス マザーファンド（為替ヘッジあり））

(注) 分配金の計算過程（2021年11月27日～2022年5月26日）は以下の通りです。

項 目	当 期
	2021年11月27日～ 2022年5月26日
a. 配当等収益（経費控除後）	12,195,091円
b. 有価証券売買等損益（経費控除後・繰越欠損金補填後）	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	780,994円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	30,749,161円
e. 分配対象収益（a+b+c+d）	43,725,246円
f. 分配対象収益（1万口当たり）	175円
g. 分配金	9,955,636円
h. 分配金（1万口当たり）	40円

○損益の状況（2021年11月27日～2022年5月26日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 649
支払利息	△ 649
(B) 有価証券売買損益	△257,185,913
売買益	9,867,122
売買損	△267,053,035
(C) 信託報酬等	△ 12,316,711
(D) 当期損益金（A+B+C）	△269,503,273
(E) 前期繰越損益金	△ 72,721,181
(F) 追加信託差損益金	28,668,440
（配当等相当額）	（ 780,994）
（売買損益相当額）	（ 27,887,446）
(G) 計（D+E+F）	△313,556,014
(H) 収益分配金	△ 9,955,636
次期繰越損益金（G+H）	△323,511,650
追加信託差損益金	28,668,440
（配当等相当額）	（ 780,994）
（売買損益相当額）	（ 27,887,446）
分配準備積立金	32,988,616
繰越損益金	△385,168,706

* 損益の状況の中で (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

* 損益の状況の中で (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

* 損益の状況の中で (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

○分配金のお知らせ

1万口当たり分配金（税込み）	40円
----------------	-----

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

○お知らせ

該当事項はございません。

デンマークカバード債券プラス マザーファンド (為替ヘッジあり)

運用報告書

第3期（決算日2022年5月26日）

作成対象期間（2021年5月27日～2022年5月26日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	欧州の金融機関が発行するデンマーク・クローネ建てのカバード債（以下「デンマークカバード債」といいます。）および欧州の企業（金融機関を含みます。）が発行するユーロ建ての期限付劣後債、永久劣後債、優先証券（以下「ユーロ建てハイブリッド証券」といいます。）を主要投資対象とし、インカムゲインの確保と信託財産の成長を図ることを目的として運用を行ないます。外貨建資産については、原則として為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図ることを基本とします。
主な投資対象	デンマークカバード債およびユーロ建てハイブリッド証券を主要投資対象とします。
主な投資制限	外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 株式への投資割合には制限を設けません。

野村アセットマネジメント

東京都江東区豊洲二丁目2番1号

<http://www.nomura-am.co.jp/>

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額	騰落率		債組入比率	債券先物比率	純資産額
		期騰	落中率			
(設定日) 2019年5月23日	円 10,000		% —	% —	% —	百万円 742
1期(2020年5月26日)	10,040		0.4	95.5	—	3,249
2期(2021年5月26日)	10,222		1.8	97.3	—	2,849
3期(2022年5月26日)	9,170		△10.3	96.3	—	2,160

*債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

*当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を設定しておりません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

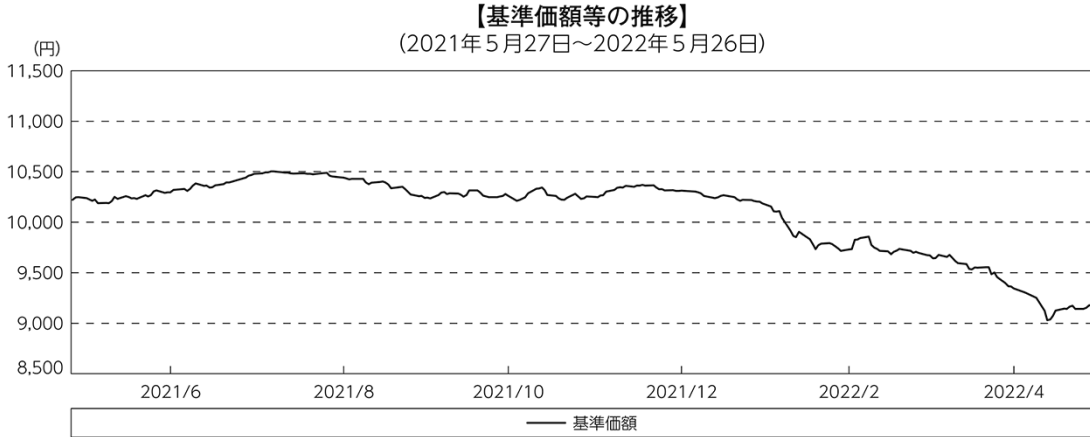
年月日	基準価額	騰落率		債組入比率	債券先物比率
		騰	落率		
(期首) 2021年5月26日	円 10,222		% —	% 97.3	% —
5月末	10,238		0.2	97.6	—
6月末	10,296		0.7	98.0	—
7月末	10,479		2.5	95.8	—
8月末	10,442		2.2	95.8	—
9月末	10,243		0.2	96.2	—
10月末	10,261		0.4	98.6	—
11月末	10,247		0.2	96.8	—
12月末	10,312		0.9	99.1	—
2022年1月末	10,154		△0.7	95.4	—
2月末	9,731		△4.8	91.9	—
3月末	9,645		△5.6	97.6	—
4月末	9,344		△8.6	93.6	—
(期末) 2022年5月26日	9,170		△10.3	96.3	—

*騰落率は期首比です。

*債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



○基準価額の主な変動要因

- (上昇) ・ 債券を保有していたことによる利息収入。
- (下落) ・ 保有する債券の利回りの上昇に伴う価格下落。

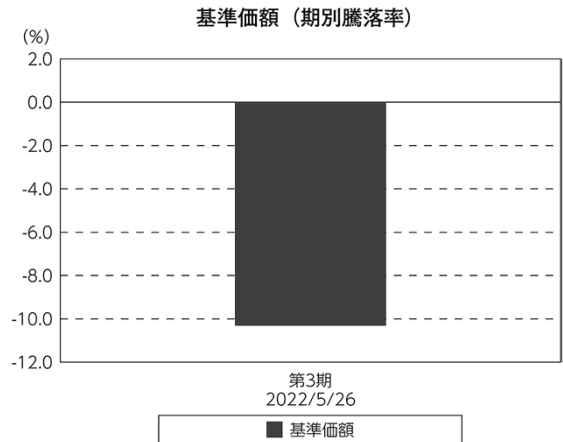
○当ファンドのポートフォリオ

主要投資対象であるデンマークカバード債およびユーロ建てハイブリッド証券を高位に組み入れるポートフォリオを維持しました。外貨建資産については、為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図りました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を設定していません。

グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



◎今後の運用方針

主要投資対象であるデンマークカバード債およびユーロ建てハイブリッド証券を高位に組み入れるポートフォリオを維持します。ポートフォリオのデュレーションは、原則として3年～8年の範囲内で調整します。外貨建資産については、為替ヘッジを行ない、為替変動リスクの低減を図ります。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○1万口当たりの費用明細

（2021年5月27日～2022年5月26日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用	円	%	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	1	0.006	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ そ の 他 ）	(1)	(0.006)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	(0)	(0.000)	
期中の平均基準価額は、10,116円です。			

*各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

*各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

（2021年5月27日～2022年5月26日）

公社債

			買 付 額	売 付 額
外 国	デンマーク	社債券（投資法人債券を含む）	千デンマーククローネ 18,048	千デンマーククローネ 29,912 (7,531)
	スウェーデン	社債券（投資法人債券を含む）	千ユーロ -	千ユーロ 412 (138)

*金額は受け渡し代金。（経過利子分は含まれておりません。）

*単位未満は切り捨て。

*（ ）内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

*社債券（投資法人債券を含む）には新株予約権付社債（転換社債）は含まれておりません。

○利害関係人との取引状況等

（2021年5月27日～2022年5月26日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2022年5月26日現在)

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
デンマーク	千デンマーククローネ 76,343	千デンマーククローネ 65,495	千円 1,201,851	% 55.6	% —	% 55.6	% —	% —
ユーロ	千ユーロ	千ユーロ						
ドイツ	900	841	114,815	5.3	—	5.3	—	—
フランス	2,000	2,039	278,419	12.9	—	12.9	—	—
オランダ	1,200	1,147	156,648	7.2	—	7.2	—	—
スウェーデン	1,385	1,331	181,700	8.4	—	8.4	—	—
デンマーク	1,100	1,080	147,413	6.8	—	6.8	—	—
合 計	—	—	2,080,849	96.3	—	96.3	—	—

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

* 金額の単位未満は切り捨て。

* 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄		当 期 末					償還年月日
		利 率	額面金額	評 価 額		債 権 年 月 日	
				外貨建金額	邦貨換算金額		
デンマーク		%	千デンマーククローネ	千デンマーククローネ	千円		
	普通社債券 (含む投資法人債券)	NORDEA KREDIT REALKREDIT	1.5	27,081	23,285	427,283	2050/10/1
		NYKREDIT REALKREDIT AS	1.5	15,405	13,240	242,954	2050/10/1
		NYKREDIT REALKREDIT AS	3.0	13,250	12,667	232,439	2053/10/1
		REALKREDIT DENMARK	1.0	15,816	12,579	230,832	2050/10/1
		REALKREDIT DENMARK	0.5	4,789	3,724	68,341	2050/10/1
小	計					1,201,851	
ユーロ			千ユーロ	千ユーロ			
ドイツ	普通社債券 (含む投資法人債券)	BERTELSMANN SE & CO KGAA	3.5	900	841	114,815	2075/4/23
フランス	普通社債券 (含む投資法人債券)	ORANGE SA	5.0	900	962	131,320	2049/10/29
		TOTAL S. A.	3.369	1,100	1,077	147,098	2049/12/29
オランダ	普通社債券 (含む投資法人債券)	VOLKSWAGEN INTL FIN NV	4.625	1,200	1,147	156,648	2067/6/27
スウェーデン	普通社債券 (含む投資法人債券)	TELIA CO AB	3.0	285	285	39,008	2078/4/4
		VATTENFALL AB	3.0	1,100	1,045	142,692	2077/3/19
デンマーク	普通社債券 (含む投資法人債券)	ORSTED A/S	2.25	1,100	1,080	147,413	3017/11/24
小	計					878,998	
合	計					2,080,849	

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 額面・評価額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

（2022年5月26日現在）

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 2,080,849	% 93.9
コール・ローン等、その他	136,075	6.1
投資信託財産総額	2,216,924	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

*当期末における外貨建純資産（2,164,440千円）の投資信託財産総額（2,216,924千円）に対する比率は97.6%です。

*外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1デンマーククローネ=18.35円、1ユーロ=136.49円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2022年5月26日現在）

項 目	当 期 末
(A) 資産	4,280,948,283 円
コール・ローン等	115,470,909
公社債(評価額)	2,080,849,674
未収入金	2,064,059,300
未収利息	19,746,809
前払費用	821,591
(B) 負債	2,119,983,990
未払金	2,111,683,970
未払解約金	8,300,000
未払利息	20
(C) 純資産総額(A-B)	2,160,964,293
元本	2,356,615,919
次期繰越損益金	△ 195,651,626
(D) 受益権総口数	2,356,615,919口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,170円

(注) 期首元本額は2,787,748,527円、期中追加設定元本額は1,412,826円、期中一部解約元本額は432,545,434円、1口当たり純資産額は0.9170円です。

(注) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額・デンマークカバード債券プラス（為替ヘッジあり）2019-05（限定追加型）2,356,615,919円

○損益の状況（2021年5月27日～2022年5月26日）

項 目	当 期
(A) 配当等収益	54,629,670 円
受取利息	55,160,990
支払利息	△ 531,320
(B) 有価証券売買損益	△311,246,566
売買益	189,529,752
売買損	△500,776,318
(C) 保管費用等	△ 157,196
(D) 当期損益金(A+B+C)	△256,774,092
(E) 前期繰越損益金	61,889,858
(F) 追加信託差損益金	△ 12,826
(G) 解約差損益金	△ 754,566
(H) 計(D+E+F+G)	△195,651,626
次期繰越損益金(H)	△195,651,626

*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

*損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○お知らせ

該当事項はございません。